



平成 19 年 8 月 3 日

各 位

会社名 ラオックス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山下 巖
 (コード番号 8202 東証第 2 部)
 問合せ先 取締役 管理本部長 山本 融
 (TEL 03-5446-5771)

固定資産の譲渡による有利子負債の完済予定について

当社は、赤字体質から脱却すべく、平成 17 年 5 月 1 日に役員体制を刷新して以来、抜本的な経営再建に着手して参りました。その第一段階として、先ず財務体質を強化するため、固定資産の譲渡による有利子負債の圧縮を目指し、4 年前(平成 15 年 3 月期)の有利子負債残高 424 億 6 百万円を、平成 19 年 8 月 3 日現在、55 億 66 百万円まで大幅に圧縮させることができました。

こうした財務体質強化策の総仕上げとして、この度、下記のごとく固定資産を譲渡することにより、今期(平成 20 年 3 月期)中に有利子負債を完済する目処が立ちました。

また、前期(平成 19 年 3 月期)には、長期滞留在庫の一掃による商品の鮮度向上を目指して大幅に在庫を絞り込むことができました。

今期からは、いよいよ再生計画の第 2 段階として、地域密着型の店舗展開による首都圏エリアドミナント戦略を推進させ、B S 重視の経営から P L 重視に軸足を変えて、黒字経営への本格復帰に向けて大きく前進いたします。

記

1. 固定資産譲渡の理由

運用効率の低い大型店舗を売却して、有利子負債を完済し財務体質を強化するためであります。

2. 譲渡資産の内容

| 資産の内容及所在地 | 帳簿価格 | 譲渡価格 | 現況 | 譲渡日 |
|--|--------------|--------------|-----------------------|-----------------------|
| ザ・コンピュータ館 東京都千代田区外神田 一丁目 21 番地 21 他 土地 792 m ² (当社持分 424 m ²) 建物 5,418 m ² (当社持分割合 58.64%) | 3,153 百万円 | 協議中 (注 1) | 当社及び共同所有者の一部が店舗として使用中 | 平成 19 年 8 月 月上旬 |

注 1 . 当該譲渡価格は、当社持分に限定した場合と共同保有分の一部を含めて売却する場合とによって、変動する可能性があるため、現時点での最終確定ができておりません。

注 2 . 帳簿価格は、当社持分の部分であります。

注 3 . 帳簿価格は、百万円未満は切り捨てて表記しています。

注 4 . 土地・建物の m² 数値は、小数点以下を切り捨てて表記しております。

3. 譲渡先の概要

| | | | |
|--------|------------------------------|----------|-------------------------------|
| 商号 | アイ・キャピタル・エステート株式会社 | | |
| 本店所在地 | 東京都渋谷区恵比寿四丁目1番18号 恵比寿ネオナート4階 | | |
| 代表者 | 代表取締役会長 橋本 篤幸 | | |
| 資本の額 | 18億2百万円 | | |
| 大株主構成 | 氏名又は名称 | 所有株式数 | 発行済株式総数 に対する所有 株式の割合(%) |
| | アイ・キャピタル・ ホールディングス株式会社 | 107,519株 | 100% |
| 主な事業内容 | 不動産売買事業、不動産仲介事業、信託受益権販売事業 | | |
| 当社との関係 | ありません | | |

4. 譲渡の日程

平成19年8月3日 譲渡スキーム取締役会決議

平成19年8月上旬 譲渡予定

5. その他

当該事象に関し、平成20年3月期決算において、固定資産売却益（連結及び単体ベース）の特別利益の計上を見込んでおりますが、詳細な額については譲渡価格及び関連諸費用が最終確定次第、改めてお知らせいたします。

なお、当社が運営している「ザ・コンピュータ館」は、平成19年9月30日をもって、一旦、閉鎖することになります。代替地における同店名での運営等については、現在検討中であります。

以上